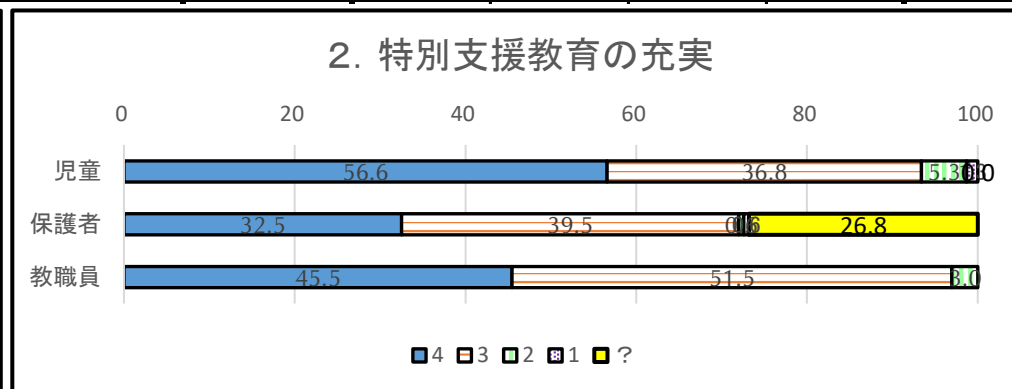
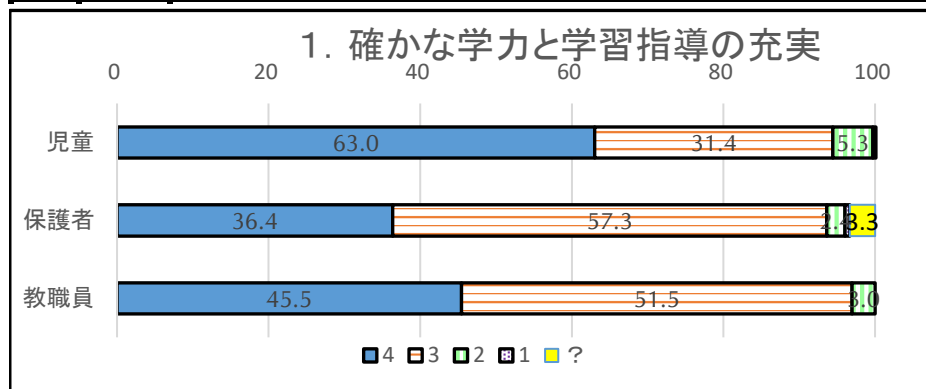


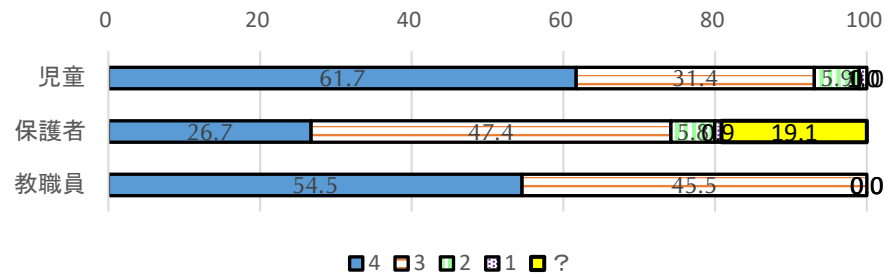
令和4年度の学校評価アンケート(児童・保護者・教職員)の結果についてご紹介いたします。保護者の皆様のご理解とご協力に深く感謝しております。アンケート結果については、2月上旬の年度末反省会議で今年度の成果と課題、次年度の改善の方向性を検討し、2月中旬の学校関係者評価委員会でPTAや地域の方々からご意見をいただき、次年度の学校経営方針と改善の方策に反映させていきます。ご家庭や地域の皆様におかれましては、今後も様々な機会にご意見やご助言をいただければ幸いです。

4 十分当てはまる 3 まあ当てはまる 2 あまり当てはまらない 1 当てはまらない (%)

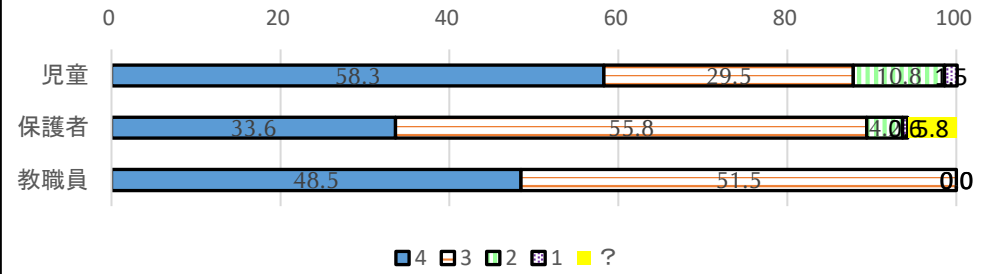
		アンケート項目	当てはまる割合	4	3	2	1	?
1	児童	学校は、確かな学力の定着を目指した学習指導の充実に努めている。	94.41	63.0	31.4	5.3	0.4	0.0
	保護者		93.64	36.4	57.3	2.4	0.6	3.3
	教職員		96.97	45.5	51.5	3.0	0.0	0.0
2	児童	学校は、特別支援教育の充実に努めている。	93.40	56.6	36.8	5.3	1.3	0.0
	保護者		71.99	32.5	39.5	0.6	0.6	26.8
	教職員		96.97	45.5	51.5	3.0	0.0	0.0
3	児童	学校は、いじめ・不登校、児童虐待等への対応に努めている。	93.10	61.7	31.4	5.9	1.0	0.0
	保護者		74.16	26.7	47.4	5.8	0.9	19.1
	教職員		100.00	54.5	45.5	0.0	0.0	0.0
4	児童	学校は、健やかな体の育成に努めている。	87.80	58.3	29.5	10.8	1.5	0.0
	保護者		89.39	33.6	55.8	4.2	0.6	5.8
	教職員		100.00	48.5	51.5	0.0	0.0	0.0
5	児童	学校は、地域への愛着と誇りを育む教育に努めている。	86.40	54.8	31.6	11.1	2.5	0.0
	保護者		79.76	29.3	50.5	1.5	0.3	18.4
	教職員		90.91	24.2	66.7	6.1	0.0	3.0
6	児童	学校は、学びをつなぐ学校づくりの実現に努めている。	95.90	74.1	21.8	3.5	0.7	0.0
	保護者		84.29	33.2	51.1	2.1	0.6	13.0
	教職員		93.94	30.3	63.6	3.0	0.0	3.0



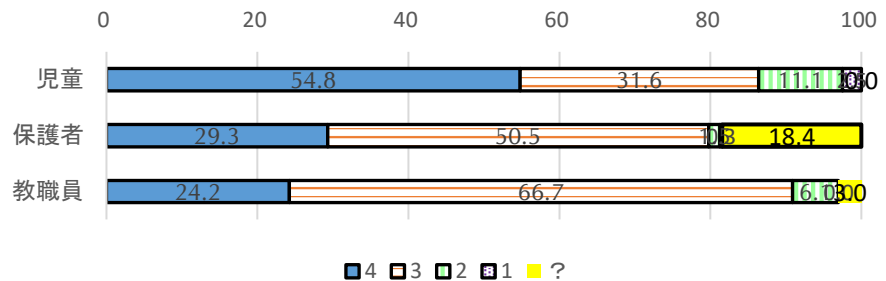
3. いじめ・不登校等への対応



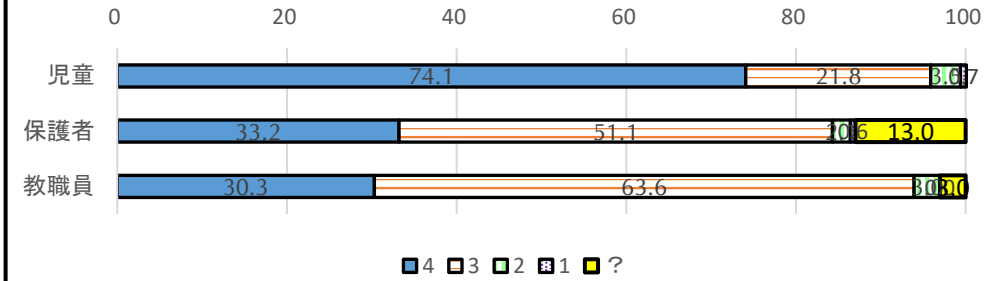
4. 健やかな体の育成



5. 地域への愛着と誇りを育む教育



6. 学びをつなぐ学校づくりの実現



全てのアンケートで、4 + 3（肯定的な意見）の割合が80%以上なら、だいたい満足のいく結果とすることができます。

◎成果

- 三者ともに90%を超えた項目が「確かな学力と学習指導の充実」で、先生方が日頃から教材研究を行い、工夫を重ねながらタブレットも活用して、丁寧に分かりやすい授業づくりを行った成果と言えます。
- 前期同様、「健やかな体の育成」の項目が高い数値となった。また、前期の子どもたちからの「担任といっしょに遊びたい」という意見に対して、先生方が積極的に休み時間に遊ぶ姿が見れて改善できたことはよかったです。
- 前期児童アンケートの「週2回以上のタブレット授業」で、73.5%と低い数値だったが、今回は91.3%となり大きく改善された。研修部やGIGA委員会が中心となり実技・授業研修を行うことによって、教職員の授業におけるタブレットの活用法やタブレット操作技術等が向上し、自信もって行うことができたことが考えられます。

◎課題・次年度に向けて

- 保護者アンケートの結果として、「特別支援教育の充実」「いじめ・不登校等への対応」「地域への愛着と誇りを育む教育」の項目では、18%以上が『分からない』と答えています。学校では、学校だよりや学級通信等、さくら連絡網やホームページ等を活用して教育内容や情報提供は行っていますが、それが保護者に届いていないことが分かります。
- タブレット授業は、詳細にみると学年による格差が見られたので、思うように活用が進まない学年に、今後GIGA委員会から働きかけるようにしていきます。
- 前期同様、教師アンケートから「みその保育園との連携」で60.6%（前期48.4%）と低い数値となりました。コロナ禍で活動が制限されていることで取組が中々進まない状況ですが、3学期は駒澤幼稚園が小学校訪問することになるので、次年度は年度当初から年間行事予定に入れておくようにしていきます。
- 前期同様、教師アンケートから「いぶり五大遺産に取り組み、ふるさと教育の推進」は84.8%（前期80.6%）と何とかクリアできたが、他の項目と比較すると低くなっています。4年生がウポポイを訪れて取り組んでいるが、他学年・他領域については関りがほとんどないので、次年度の教育活動の中で取り組むようにしていきます。